

日時

2015年11月21日(土) 13:00 ▶ 17:15

会場

東北大学 星陵キャンパス
医学部 保健学科A棟 大講義室

公開シンポジウム

アカデミア創薬

～ 東北からの発信 ～

主催:創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業 東北大学制御拠点

プログラム

13:00-13:05 主催者挨拶および来賓紹介

13:05-13:35 第四世代エリスロポエチン製剤の開発
東北大学大学院医学系研究科 教授 清水律子

13:35-14:05 遺伝病治療薬開発の基盤となる品質管理の分子機構
東北大学大学院薬学研究科 教授 稲田利文

14:05-14:50 細胞治療を目指したCRISPR-Cas9ゲノム編集ツールの開発
招待講演 >> 東京大学大学院理学系研究科 教授 濡木 理

14:50-15:10 休憩(コーヒーブレイク)

15:10-16:30 東北大若手研究者の創薬への挑戦
糸状菌の休眠遺伝子を活用する新たな天然物ケミカルスペースの開拓
東北大学大学院薬学研究科 助教 浅井 禎吾
環境転写因子Nrf1およびNrf2の統合制御と化合物スクリーニング
東北大学大学院医学系研究科
現)佐賀大学大学院農学研究科 講師 辻田 忠志
新規GPCR活性化測定法TGFα切断アッセイ - 開発とその創薬応用 -
東北大学大学院薬学研究科 助教 井上 飛鳥
アルドステロン合成酵素CYP11B2の発現抑制化合物の探索
東北大学大学院医学研究科 助教 伊藤 亮

16:30-17:10 Keap1-Nrf2システムを標的とした創薬
東北大学大学院医学系研究科 教授
東北大学東北メディカル・メガバンク機構長 山本雅之

17:10-17:15 閉会の辞 東北大学大学院薬学研究科 教授 青木淳賢

17:45-19:30 懇親会 (於:星陵会館 1F 星陵食堂)

事前申込み要 会費:3000円 どなたでもご参加下さい。
お申込みは[こちら](http://www.pford.med.tohoku.ac.jp/event/form2015.html)(http://www.pford.med.tohoku.ac.jp/event/form2015.html)

【問合せ先】 東北大学大学院医学系研究科
大型創薬研究基盤を活用した創薬オープンイノベーションの推進
実務委員会事務局 担当: 青木、清水、菅原
TEL:022-717-7809 FAX:022-717-8083 mail: pford@med.tohoku.ac.jp

